

## 8月の大雨に係る被害状況等について

昨日行われた「災害支援プラットフォーム第5回緊急対策会議」の内容を踏まえ、本日16:00時点で把握した現地状況ならびに関係団体の対応についてご報告します。

### ○現地の状況

情報共有会議の開催を受け、JVOADでは、現地のコーディネーター役として、情報共有会議を運営している「佐賀災害支援プラットフォーム（SPF）」のサポートを行っています。

- ・9月3日開催の「佐賀災害支援プラットフォーム第5回緊急対策会議」に45名（約30団体）が参加し、被害状況、活動状況を共有  
当面の間、毎日、同時刻、場所で開催予定 \*会議室は変更になる可能性があるため現地で要確認
- ・武雄市では、エタノールを住民に配布しているが、まだ5cmほど水が溜まっている場所がある
- ・避難所が長期化する場合を想定し、地元関係者の協力を得て、傾聴やサロンなどを検討している団体や足湯などを検討している団体がいる
- ・佐賀県国際交流協会では、ホームページで通れる道路情報を英語で提供中
- ・ボランティア活動中の熱中症への注意や炊き出しの際のアレルギー対応（成分表示など）について共有された

### ○災害ボランティアセンター

福岡県内の災害ボランティアセンターは通常ボランティアセンターとして、佐賀県では、5か所の市町で災害ボランティアセンターが開設され、ボランティア活動を継続しています。開設状況については、全国社会福祉協議会 被災地支援・ボランティア情報を確認ください。

URL：<https://www.saigaivc.com/>

### ○その他

- ・佐賀県内の避難者は下記の通り（9月4日7:00現在）  
武雄市 74名、避難所3か所  
\* 指定外避難所が1か所追加  
大町町 191名、避難所3か所（合計265名）
- ・本日、9月4日（水）19:00～ SPF主催の  
「佐賀災害支援プラットフォーム緊急対策会議」が開催  
場所：佐賀商工ビル内会議室



【写真 JVOAD：大町町】

（支援団体からの連絡により、トイレが使用できない地域3か所で住民・ボランティアが使用できる仮設トイレを大町町が設置）

### ○今後について

引き続き、県、社会福祉協議会、SPFと連携して、「佐賀災害支援プラットフォーム緊急対策会議」をサポートしていきます。